

# 赤 枝 病 院



〒241-0802 横浜市旭区上川井町 578-2 TEL 045-921-3333 FAX 045-922-1080  
WEB SITE: <http://www.akaedakai.com/akaedahp/>

2020年3月

## あさがおの講演会

2月の下旬、「地域交流拠点ひまわり」にて、赤枝病院の医療相談員が「入院すると医療費はいくらかかるの？」をテーマに講演しました。

皆さん、唐突ですが、入院したことありますか？

1泊や2泊の入院では、入院を意識したことがないかもしれません。

入院したことがある人は、医療費がいくらであったか、覚えていますか？

入院は、年を重ねることによって、切っても切り離せない関係になってきます。そこで、必ず皆さんの助けになってくれる制度が、2つあります。

「高額療養費制度」と「限度額適用認定証」です。覚えておいてください。

高額療養費制度は、一か月にかかった医療費（部屋代・自費分・食事代は除く）の自己負担額が高額になった場合、一定の金額を超えた部分が払い戻される制度です。事前に「限度額適用認定証の手続き」を行うことで、患者様の医療費負担を自己負担限度額までになります。

入院すると経済的にも心理的にも悩み、課題が多く発生します。

医療相談員は、悩みを相談できる病院のご家族のサポート役です。



## 勉強会予定

3月16日（月）

「ドップラー血流計の勉強会」

株式会社ハデコ

3月24日（火）

「介護研究発表」

A棟 B棟 C棟 D棟 E棟

赤枝病院からのお知らせ。

- ① 新型コロナウイルスによる肺炎が拡大していることを受け、当面の間、面会を原則禁止とさせていただきます。
- ② 令和2年3月29日（日）  
13:30～16:30（3時間）  
全館停電を実施します。  
ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力を宜しくお願い致します。

## 研修報告

平成31年度看護研究発表会が、2月25日（火）・2月28日（金）の2日間で行われました。各病棟の発表後、活発な議論が行われました。すべての病棟発表後、看護部長から総評が行われました。

病棟が日頃どのようなことを考え、看護しているのか、自分たちの病棟で生かせることがないのかを、意識し研究テーマを自らの病棟で考え、病棟内でのさまざまな議論を重ね、その結果を研究発表します。他病棟との意見交換から、研究テーマを深く掘り下げ、PDCAサイクルを繰り返し実施することにより、病棟はもとより病院全体の看護の質の向上にも生かしています。



## 勉強会

3月中旬に赤枝病院内で勉強会が行われました。

勉強会の内容は、株式会社ハデコによる「ドップラー血流計」についてです。

血流計とは読んで字の通り、血の流れの速さ、量を測定する機器です。

血の流れは、普段の生活で、意識したことがないかと思いますが、

血は血管を伝って、全身に回っています。

血の流れが悪くなることで、脳や、心臓の虚血を引き起こすことがあります。

重大な病気のサインを見逃さない為にも、常日頃から検査しておきましょう。

